

# ○学術認証フェデレーション「学認 (GakuNin)」を使用したログイン (シングルサインオン) について

※学認によるシングルサインオンを設定すれば通常のログイン(認証キーを使用する二重認証)を省略できます。

My Page

新規申請/New applications: ST(atus): ed(itable) su(bmitted) re(vise)

年度	分類	代表者	タイトル	役割	ST	最終更新日
2020	IMS-z-EDC	岸上 悟	(テスト)装置開発室施設利用	代表者	edit submit withdraw ed	申請書: 2020-05-26 19:24
2020	IMS-z-EDCnano	岸上 悟	(テスト)装置開発室施設利用ナノ	代表者	edit submit withdraw ed	申請書: 2020-06-04 10:40
2020	IMS-z-ICnano	岸上 悟	(テスト)機器センター施設利用	代表者	edit submit withdraw ed	申請書: 2020-04-10 13:36
2020	IMS-z-kyoryoku	岸上 悟	(テスト)協力研究	代表者	edit submit withdraw ed	申請書: 2020-04-27 09:14
2020	NIBB-resources	岸上 悟		代表者	edit submit withdraw ed	申請書: 2020-07-07 19:58

Start: [new application](#)

採択済課題/Approved applications:

①NOUSにログインしてMy Page上部の”Single Sign-on Setting”をクリックしてください。

②シングルサインオンの説明が記載された画面に移動しますので、確認の上、の緑色の”Logion via Shibboleth”ボタンを押してください。

Shibboleth Set

https://nous.nins.jp/mypage/shibbolethset

NOUS Help My Page Login User: 岸上 悟

Nousでは、Shibbolethによるシングルサインオンが可能です。  
シングルサインオンを行うには、Nous アカウントとあなたの所属機関アカウントを関連付ける必要があります。下記の Login via Shibboleth ボタンをクリックして Shibboleth Login を行ってください。  
Shibboleth Login に成功すると自動的に関連付けが行われ、次回ログインから Shibboleth によるシングルサインオンができるようになります。

[Login via Shibboleth](#)

(注意)シングルサインオンを行うためには、所属機関が学認フェデレーションに参加していること及びNOUSによる認証の使用を許可していることが条件になりますので、全てのユーザーがシングルサインオンを使用できるわけではありません。

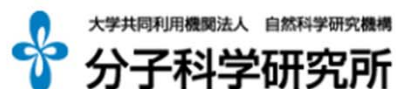
GakuNin

## 所属機関の選択

サービス'nous.nins.jp'を利用するために認証が必要です

- 北海道
- 北海道大学
- 旭川医科大学
- 釧路工業高等専門学校
- 北見工業大学
- 札幌医科大学
- 苫小牧工業高等専門学校

③所属機関の選択画面に移動しますので、ご自身の所属機関を選択してください。



ログインサービス: NINS Open Use System

ユーザ名

パスワード

ログインを記憶しません。

送信する情報を再度表示して送信の可否を選択します。

> パスワードをお忘れの方はこちら

> お困りの方はこちら

④所属機関の認証画面が表示されますので、IDとパスワードを入力してログインしてください。(※画像は分子研のものです。)

GakuNin

### このブラウザで利用するデフォルト所属機関

デフォルトの所属機関を選択することで、このブラウザで他のサービスにアクセスした場合に、IdPの選択画面をスキップすることができます。  
現在セット中のデフォルト所属機関は:

分子科学研究所

リセット 所属機関を保存して次へ

⑤ご自身の所属機関をデフォルトで使用する所属機関を選択してください。



NOUS Help My Page Login User:

アカウントの関連付けが完了しました

Nousでは、Shibbolethによるシングルサインオンが可能です。  
シングルサインオンを行うには、Nous アカウントとあなたの所属機関アカウントを関連付ける必要があります。下記の Login via Shibboleth ボタンを押して、Shibboleth Login を行ってください。  
Shibboleth Login に成功すると自動的に関連付けが行われ、次回ログインから Shibboleth によるシングルサインオンができるようになります。

Login via Shibboleth

⑥「アカウントの関連付けが完了しました」と表示されればOKです。

Login with your credentials

Login ID:

Password:

Login

Shibboleth authentication

For your single sign-on to NOUS, your institutional identification provider (IdP) must allow the 'eduPersonTargetedId' attribute to be referred by the NOUS service provider (SP). You should also agree to do so in the confirmation dialog.

Login via Shibboleth

⑦シングルサインオンの設定完了後はログイン画面下部の緑色の”Login via Shibboleth”ボタンから所属機関の認証のみでNOUSへログイン可能になります。(NOUSのLogin IDやPasswordの入力は不要です。)

GakuNin

### 所属機関の選択

サービス'nous.nins.jp'を利用するために認証が必要です

ブラウザ起動中は自動ログイン

選択した所属機関を保存して今後IdPの選択画面をスキップする

分子科学研究所

ウェブログインサービス

https://gakunin.ims.ac.jp/idp/profile/SAML2/Redirect/SSO?execution=e1s1

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

## 分子科学研究所

ログインサービス: NINS Open Use System

ユーザ名

パスワード

ログインを記憶しません。

送信する情報を再度表示して送信の可否を選択します。

Login

パスワードをお忘れの方はこちら

お困りの方はこちら

自然科学共同利用・共同研究統括システム

ぜひご利用ください！